

【実行委員会より】

民研第50回発表会の日時・会場が決定しました。

日時： 2009年12月20日(日)

場所： 神奈川県立音楽堂

奇跡が起きました！ あきらめていた「県立音楽堂」の予約が取れました！
何と、キャンセルが出たのです。

1月25日(日)のMM50の結団式、初練習には、120名の方が参加しました。
それを祝福するかのように、天上から我々に素晴らしい贈り物が届けられたのです。
民研第50回発表会は、12月20日(日)に県立音楽堂にて行うことが決定されました。

「県立音楽堂」・・・

そこは、1952年に誕生した民研が歴史を刻んだ場所でした。
そこは、合唱団組織となった、民研が初めて本格的舞台を踏んだ会場でした(国大音楽祭－1957年)。
そこは、独自の発表会を持つと意を決し、第1回発表会を成功させた会場でした(1960年)。

そして、「県立音楽堂」そのものが、今年、開港150周年を迎える横浜のシンボリック的存在でした。
戦後の荒廃の中、1952年にサンフランシスコ講和条約を祝し、平和を願い、神奈川県が全国に先駆け
設立した音楽ホールです。

日本最古の公立音楽ホール。1954年11月の設立当時、「東洋一」のホールと称せられた会場。
戦前より音楽の盛んだった横浜がその栄誉を得、そして、
その木のホールは、現在でも燦然ときらめいています。

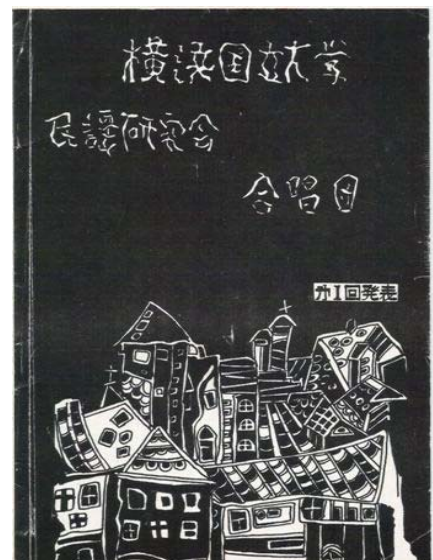
第1回発表会を催す快挙を成し遂げたこの会場。録音は今でも残っています。
「森の歌」を歌い上げ、最後に、アンコールで会場全員とともに歌われた「若者よ」。
万雷の拍手が鳴り止まなかった会場。
半世紀の歳を経て、歌い続け、踊り続けた民研は、第50回発表会をこの場所で行います。

舞台は用意されました！ 合唱団参加希望者は、既に180名を超えています。
世代を超え、心と声をひとつにまとめ上げ、会場を埋め尽くす聴衆の方々に、
我々の思いを届けたい。そんな思いを新たにしています。



神奈川県立音楽堂

公共建築百選(1998年－建設省)
日本におけるモダン・ムーブメントの建築20選
(1999年－ 20世紀の重要文化遺産建築DOCOMOMO・国際組織)



第1回発表会プログラム(表紙)